

科目番号：AE51A21

科目名：日本語・日本文化研究法

担当教員：石田尊・鈴木伸隆

成績評価方法：①学期末に提出するレポート 80%、②授業時の課題 20%

成績評価基準：

	A+ (90点以上)	A (80~89点)	B (70~79点)	C (60~69点)	D (60点未満)
① レポート A (80%)	日本語学・言語学分野にふさわしいテーマと形式を備えたレポートが作成できている。先行研究の検討を行った上で言語現象の分析も十分にできている。	日本語学・言語学分野にふさわしいテーマと形式を備えたレポートが作成できている。先行研究の調査・検討も十分にできている。	日本語学・言語学分野にふさわしいテーマを選び、当該分野の一般的な論文の形式に従ったレポートが作成できている。	日本語学・言語学分野にふさわしいテーマが選択できている。	日本語学・言語学分野にふさわしいテーマが選択できていない。
① レポート B (80%)	授業で得た知見に基づき、特にパラグラフ・ライティングと文献引用方法を十分に踏まえた、正しいレポートの書き方ができている。	授業で得た知見に基づき、パラグラフ・ライティングと文献引用方法を踏まえたレポートの書き方ができている。	授業で得た知見に基づき、パラグラフ・ライティングか、文献引用方法のいずれかを踏まえたレポートの書き方ができている。	授業の理解も十分とは言えないが、レポートの書き方で求められる最低限度のレベルの理解はできている。	授業で得た知見が不十分で、レポートの書き方の基礎が正しく理解できていない。
② 授業時の課題 (20%)	課題の必要性を理解したうえで、授業全体のなかでの位置づけができている。	課題の必要性を理解したうえでの回答ができている。	課題に即した回答ができている。	課題内容を理解している。	課題内容を理解していない。

※レポートA（日本語学・言語分野）とレポートB（文化分野）は、いずれかを選択し提出する。